

まちづくり懇談会を開催

令和3年10月13日から20日にかけて、各地区でまちづくり懇談会を開催しました。その内容についてお知らせいたします。

● 行政報告関係

令和2年度からスタートした第6次七ヶ宿町長期総合計画に基づき、「小さくても持続可能なまち」豊かさと幸せを実感できる住み心地100点のまち」に向け各種施策に取り組んでいます。依然として人口減少に歯止めはかかりませんが、減少のスピードを緩め、高齢化率も3年連続減少しています。要因としては、移住施策による子供の増加によるものです。保育所の子供たちは30人を超え、将来の町を担う若者も増えてきて

います。引き続き、今、七ヶ宿にとって何が必要か、何を優先すべきかを考えながら、町政運営を行っていきます。

● 新型コロナウイルス関係

新型コロナウイルスのワクチン接種を5月から8月にかけて希望する方全員に、2回の接種が終了し、接種率は2回とも90%を超えました。新型コロナウイルス対策として、落ち込んだ町内の経済や家計の支援のために町民1人あたり1万円の商品券を配付しました。また、水道の基本料金分も4月から12月まで減免をする他、併せて6つのコロナウイルス対策事業を実施しています。感染者や入院患者の数がかなり減少していますが、第6波に備え、引き

続き、町民の皆様には三密を避ける、手指の消毒、マスクの着用など感染防止にご理解とご協力をお願い申し上げます。

● 刈田病院関係

刈田病院の不足する財源は、一市二町の出資率（白石市86・7%、蔵王町8%、七ヶ宿町5・3%）に応じ、赤字補てんをしながら運営してきましたが、平成30年度に白石市が財政的な理由から、全額負担することが困難となり、不足する財源を金融機関から借入たため病院が赤字経営となってしまうしました。病院経営を改善するため白石市から打ち出されたのが「公設民営化」です。白石市が2月に表明した、組合を解散し市が単独で運営を行うため、解散に向けた具体的な協議は開始しましたが、解散の合意についても借金の負担割合に主張の違いがあります。しかし、公設民営化の導入を目指す白石市の意思が固いことから、令和5年3月

末日で組合を解散することを確認し、引き続き合意できるような努力します。解散までは現状の公設公営で病院運営を継続します。

今後とも、各医療機関と連携を図りながら、町民の皆様の受診環境に必要な対策を講じ、命と健康を守る安心なまちづくりを進めていきます。



意見交換

Q 解散した後、病院を再建できるのか。

A 白石市には、公設民営でどのような病院をつくり、どのような医療を提供していくのかを具体的に示して、地域

住民の安心を確保してほしいと要望しています。

Q 刈田病院が機能しなくなった場合、どこの病院へ行けばよいのか。

A かかりつけの医院で紹介状を書いていただき、2次医療機関で診療を受けることとなります。かかりつけの医院がない場合は、診療所で診察を受けていただき、医師の判断により連携をしている仙南中核病院や藤田病院、高畠病院及び置賜総合病院などに紹介状を書いて対応します。

Q 人工透析している方はどうなるのか。

A 人工透析をしている公立病院は、仙南エリアでは刈田病院だけです。命にかかわることですので、透析関係の医師を迎えて今後も継続していくことを確認しています。

Q 刈田病院解散までの流れは。

A 解散の合意に向けての協

議がすべて整いましたら、一市二町で解散に要する合意文書を作成します。その後、それぞれの議会に諮って、可決となれば解散となります。

Q 高齢者のゴミ出しの支援について伺いたい。

A シルバー人材センターで、粗大ごみの運搬やゴミ分別について支援を行います。町民にはあまり知られていないようですので、PRをしていきます。また、元気な地域づくり委員会が工夫をしていただき、高齢者のゴミ出しの支援をしてもらえればと思います。

Q デマンドタクシーの利用状況について伺いたい。

A 置賜総合病院までの運行は、湯原地区からの要望でしたが、現在のところ利用者はいません。様々な理由があると思いますが、診療所のように自由に診察日の予約が取れる状況ではなく、患者さんによって、受診科も受診日も違うため、現在、週1回運行し

ているデマンドタクシーでの対応は難しいと思います。

Q 公園の整備について伺いたい。

A 町には公園法で定める公園はありませんが、関地区には弁天池の周りや水分神社（早瀬公園）などがあります。また、土、日は保育所や小学校の校庭を開放しているので、利用して欲しいと思います。公園と言っても遊具が必要なのか、子供達と散歩を兼ねて遊べる場所が必要なのかにもよりますが、公園をつくる場合、場所の選定が難しいため検討が必要です。

Q 米価下落に対する支援をしてほしい。

A 今年は米価が1俵あたり3千円下落しましたが、コロナの影響で外食産業の休業要請や時短要請、外出の自粛で米余り現象が原因だと思っています。まずは議会に説明し、同意を得る必要がありますが、出来れば年内に支援したいと考えています。

Q 町営住宅の建設について伺いたい。

A 町営住宅は必要に応じて建設しなければなりません。建設しなればと思っています。今後は民間事業者によるアパート建設や空き家の有効利用なども考えています。

Q 3回目のコロナウイルスワクチン接種はないのか。

A 国の方針に基づき、できるだけ早期にワクチン接種ができるよう準備を進めています。具体的なことが決まり次第、町民の皆様にお知らせします。

